

平成28年 第2回 三朝町総合教育会議 議事録

招 集 年 月 日	平成28年10月7日（金曜日）
招 集 場 所	役場 委員会室
開 会	平成28年10月7日 午後3時30分
出 席 委 員	吉田秀光（町長）・藤井俊子（教育長職務代理者）・芦田準子・中前雄一郎 ・大丸満壽
欠 席 委 員	
説明のために会議に出席を求められた者の氏名	教育総務課長 小椋泰志
	教育総務課参事 河村明浩
	総務課長 西田寛司
協 議 事 項	（1）今後の三朝町の教育のあり方について
そ の 他	

事務局	これより平成28年度第2回三朝町総合教育会議を始めます。 最初に町長からあいさつをお願いします。
町長	<p>9月の議会が終りまして2週間経ちました。教育予算と人事案件の否決というのは本町の歴史をみても無いと思いつつながら、どうしてこうなったかを考えていく日々でございます。子どもたちは秋風が吹くようになって、元気に学校に通ってくれていますし、中学生は海外の交流を含めて活発に活動をしてきています。ですから、早いうちに正常化の方向が打ち出していければと思いつつながら皆様のご意見あるいはご指導をいただいてこの難局を乗り切っていかなければいけないと考えています。</p> <p>平常時の仕事が、この教育問題のことでおろそかにする事態にはなかなか成りえませんが、事務局の職員は総力をあげて、今後の教育の有り様について意識を向けていくようにお願いします。</p>
事務局	続いて、藤井教育長職務代理者をお願いします。
職務代理者	第2回の三朝町総合教育会議を開催していただきまして感謝を申し上げます。新教育委員の大丸委員さんよろしく申し上げます。先程、町長がおっしゃいましたように異例の事態となつてまいりました。しかし、どのような状況でありましても教育行政に携わる者として任務を全うする責任があると思っております。昔から三人よれば文殊の知恵と申します。町長、教育委員、事務局のみ

	なさんとお知恵を拝借して良い方向に進めたらと思っていますので、よろしく お願いします。
事務局	進行は、吉田町長よりお願いします。
町長	議事録署名委員の指名について
議事録署名委員 指名	中前委員・大丸委員でお願いします。
事務局	<p>配付しています資料は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員からの今回の問題点と今後の進め方</li> <li>・東小保護者から町内3小学校の平成30年度統合の白紙撤回に関する要求書</li> <li>・学校統合に向けての南小学校PTA意見交換会</li> <li>・年度別学校別学年別児童数推計の資料説明を行います。</li> </ul> <p>資料は、3小学校のH30年統合と新校舎をH32年に建てたいと提案して、 議会から否決を受けたことは、教育委員会として議会ととことん話し合いがで きなかつたことと、情報を町民に継続的に流す努力が足らなかつたという反省 があるということです。</p> <p>議会側からは、統合と校舎建設は分離すべきという提案があり、統合の時期 としてH30年統合については、教育委員会として検討したが、H30年統合 は難しいのではないかという意見が多かつた。ただし、少人数学級の解消はク リヤーしなければならない問題とみなさんが認識されています。</p> <p>今日、東小学校PTA会長から提出を受けた要求書の内容は、「町内3小学校 の平成30年度統合の白紙撤回に関する要求ということで、教育委員会と議会 が対立し、混乱が生じていることに憤りを感じている。私たちは、決して統合 に賛成ではありませんでしたが、新しい学校を作るならば仕方がないとしぶし ぶ了承した形となっています。保護者からも、統合するならば、新校舎で新し い環境に、どの学校の子どもたちも同じ条件で一斉に入るのがよい等の意見が あります。</p> <p>また、南小学校PTAからは、教育委員会の新しい学校のビジョンが見えな いか、学童、通学、特別支援学級について不安である意見と、早く統合すべ きであるといった意見があつたようです。会長のまとめとして、子どもたちに よりよい教育を受けさせるには、統合の期限は決めず、子どもたちの教育を第 一に考え、今より教育環境が良くなるのであれば統合をよしとする。今一度、 ゼロから、三朝町教育のビジョンを町民みんなで作り、町の誇りとなる学校を 作って頂きたいというところです。</p> <p>児童数の推移ですが、H28年からH33年までの数値ですが、東小学校は 現状よりは増えていく状況でありますし、南小学校はH30年に18名ですが 横ばい状況が続いています。西小学校は減り方が大きいと推測されます。</p> <p>最後に、将来10年後には少子化によりだんだんと減っていくと思います。</p>
町長	今までの状況をどのように分析してみるか。保護者等のご意見の中で、もう 既に決まっていたという字句が南に東にも両方でみえますが、そういうふう

	受け取られていることについては、どうなのでしょう。
課長	今の結論を出すまでには、保護者や地域と協議して結論を出してきたという経過があります。一方的に言ったということではなくて、勿論、賛成、反対の方もあったと思いますが、総合的に結論を出してきたと思っています。
町長	そうすると広聴、広報活動が非常に足りていなかったのではないかと受け止めて行かないと、今後、理解していただくためにも、議会のように議決評決という形でいかれる議会に対して、我々は、広聴、広報が必要だと思います。どのように広報していくかについては、チラシの配布や新聞や町報で知らせて行こうではありませんか
委員	そのとおりです。これまで非常に乏しい情報のなかで、それぞれが異なったイメージを持たれたかもしれません。
委員	議会がその時に初めて見ていただく前に協議していくべきだと思います。議員と情報交換をしておく必要があります。
町長	広報のあり様についてはどうですか。
委員	保護者の立場としては、統合問題は身近な問題だと思います。わかりやすい説明をしていくことが大切だと思います。
町長	三朝町の今後あり方について、何か意見ありますか。
委員	こどものことを一元化してほしいと思われている保護者があつたり、視察先でも教育委員会の中に保育園や学童保育のことを担当する課が設置され、わかりやすくしてありましたので三朝町も考えてほしいと思います。
町長	総務課長、考えてみて下さい。
課長	保健師の配置や教育委員会にその部署を増やすのか、保育園のことなどを含めて考えることとなります。
委員	子育て支援で、こども園と竹田保育園を訪問するようになっていきますね。
委員	こども園ができた時から、連携を図るために訪問しています。
町長	他に事務局から報告することはありますか。
課長	統合準備委員会は諮問機関であって、そこが出されたものは決定ではありませんので、総合教育会議が決定することが決定である認識をお願いします。
町長	統合準備委員会の委員長はそのことをご存じですか。
課長	そのことは、説明しています。
課長	学校統合のあり方について、再考することについては、統合の時期だけでなく学校の位置やあり方について、もう一度考えていくという捉え方でよろしいでしょうか。
町長	そうですね。(はいの声) 保護者の方のご意見もそういう意味合いを強く含んでいると感じています。

課長	教育大綱も統合が30年とありますので、教育大綱の見直しからされなければいけないと思います。
町長	30年も32年も数字そのものを、再考していくことで進めていくことですね。教育はもっと時間をかけた中でご意見をいただいて展開をしていくべきことだと思います。
町長	過去にもともとあった7校を、中学校1校、小学校3校にしてから100年はこれだということでした。
委員	三徳町の豊かな自然と最新のICTを含めて教育していくことが大切で、三徳山に登って自然に触れ合うことと、タブレット活用した教育が必要だと思います。
町長	三徳山に登り、その歴史やなんでできたかを考えることなど、追加指定を受けた南苑寺など、その良さを知っていただく活動や子ども向けの副読本を活用してほしいと思います。 教育長の職務代理をお願いしていますので自由な思いの中でしっかりしたご意見をみなさんの立場でいただきたいと思います。
町長	以上で、会議を閉会します。
	～閉会 午後5時04分